

# 2018年 障害児教育の充実を求める

「神奈川県議会署名」と「教育全国署名」に

ご協力をお願いします。

今年も全国各地で、教育要求実現をめざす運動がくりひろげられています。神奈川県でも、「神奈川県議会署名（ゆきとどいた神奈川の障害児教育を求める請願署名）」と「教育全国署名（国の責任による35人以下学級の前進、教育費の無償化、教育条件の改善を求める請願書）」の2つの署名にとりくんでいます。

これらは、県立特別支援学校の教職員、保護者の方々や県内外の障害児・者団体とも力を合わせた運動としてすすめています。障害児教育の充実のために、署名へのご協力を心よりお願いいたします。

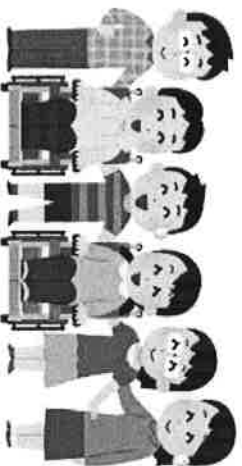
ゆきとどいた障害児教育をすすめる神奈川県民の会

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-1 豊機会館402

TEL : 045(412)5161 FAX : 045(412)5162

HP : [www.shinsyokkyoso.org](http://www.shinsyokkyoso.org)

\* 署名用紙はホームページよりダウンロードできます。



## ◇ どの学びの場でも、必要な支援を！

インクルーシブ教育の推進のために、障害のある子が通常学級、通級指導、特別支援学級、特別支援学校など一般教育制度から排除されず、その子の発達を最大限保障するための合理的配慮の提供が必須であることが「障害者権利条約」で述べられています。

## ◇ 特別支援学校は小学部から高等部までパンク状態！

神奈川県の特設支援学校では、入学を希望する生徒が増加し続け、学校が過大規模過密化し、「教室不足」「トイレ不足」「廊下で体育」「クールダウンの場所がない」など、教育活動に支障が生じています。



## ◇ 障害者の権利保障のための条件整備（公的支援）を！

2016年の相模原の障害者殺傷事件を受けて策定された「ともに生きる社会かながわ憲章」で述べられている障害者の社会参加、共生社会の実現のために、公的支援による条件整備が必要です。

